



JP 取扱説明書 1～ 4頁
原文翻訳

内容

1 取り付け
1.1 通常の取り付け方法 1

2 取り外し・廃棄
2.1 取り外し 2
2.2 廃棄 3

1. 取り付け

1.1 通常取り付け方法

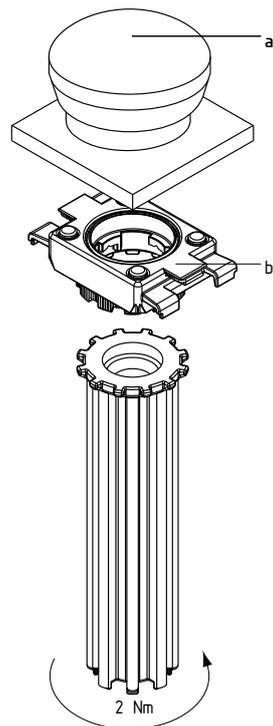
装置ヘッドは固定され、取り付け穴に正しく挿入してください。端子突起部は、取り付けフランジを直接前面プレート裏面に置き、差し込み部分で回転するために、自己保持を行います。それに対して、取り付け工具により、取り付けフランジは右回転で締まります。

接点ブラケットは、接点エレメントRFの事前取り付け用となります。固定フランジには、取り付けフランジ、接点ブラケット、プランジャセグメント部分が付属しています。2または3の隣に配列された接点エレメント（レベル1）は、接点エレメントの中央部分に、台形ナットへ挿入し、ケースの左右に1プランジャセグメント部分（2接点の場合）または2プランジャセグメント部分（3接点の場合）取り付けます。このプランジャセグメント部分は、接点エレメントの作動に関して、ポジション2、3上で作動します。上下に並んだ接点エレメントには、プランジャセグメント部分は必要とされません。

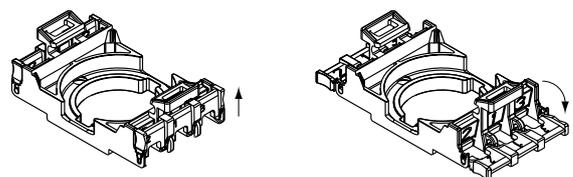
エレメントの取り付け後、左右に取り付けられた接点ブラケットは（90°に）高く上げられ、下へ押すことによりはまります。取り付けフランジ上の接点ブラケットの開き時には、接点ブラケットは追加固定されます。それにより、震動時のエレメントの外れなどの誤った取り付けが不可能となります。

（4接点以上の）多様な接点時には、NC接点エレメントは、前述された機械的固定を有効にすることが出来る（最も前面プレートに近い）最上部に直列に取り付けられるべきです。

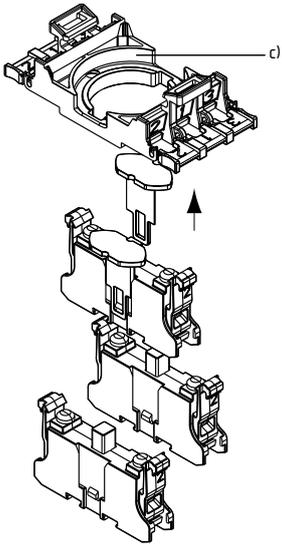
前面プレート厚み1... 6mmの（最上部直列の）コマンドスイッチの取り付け



1. 取り付け工具RMWの右回転による操作エレメント・フランジの取り付け（a = 操作ヘッド、b = 取り付けフランジ）

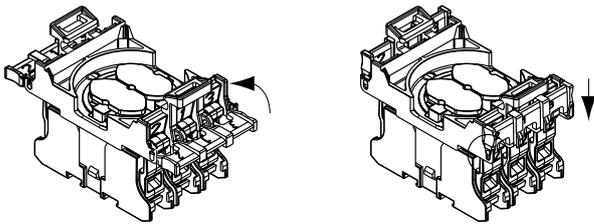


2. 接点ブラケットの開き



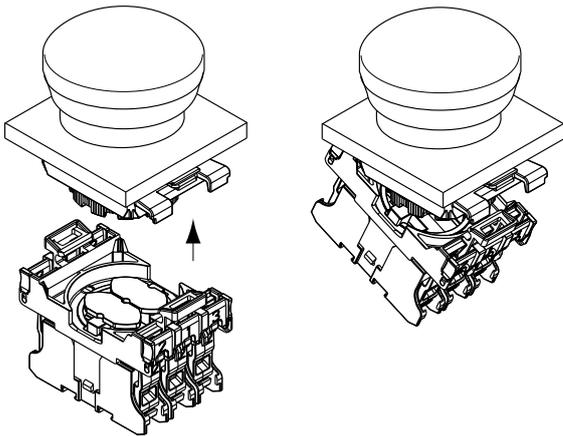
3. 接点ブラケット(c)への接点エレメント事前取り付け

接点ブラケット上への接点エレメントの取り付け前には、2つのブランジセグメント部分が台形ナットへの挿入により中央に接点エレメントのある左右部分に取り付けられます。接点ブラケットの中央位置(1)上のこれらの接点エレメントは、開かれます。更なる接点エレメントは、接点ブラケットの位置2, 3上に取り付けられることが出来ます。



4. 接点ブラケットを閉めて、下に押してください。

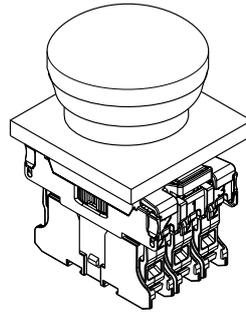
接点エレメントの配線が可能となります。



5. 事前取り付けされた接点ブラケットを取り付けフランジに取り付けて下さい

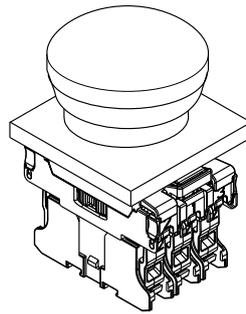
左右の接点ブラケットは90°に上げられ、その後、ラッチへ下に押ししてください。それにより、接点エレメントは、接点ブラケットで機械的に追加保証されます。(取扱説明書の第4項を参照下さい。)

取り付けフランジ上に接点ブラケットを挿入して下さい。同様に、反対に置かれている箇所でも繰り返されます。



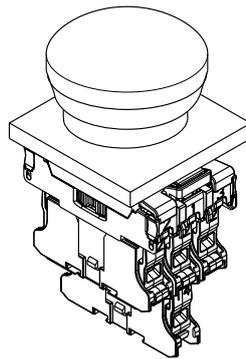
6. (3接点エレメントで) 最初の列を完全にに取り付けて下さい。

取り付けフランジ上の接点ブラケットの開き後、接点ブラケットは追加固定されます。それにより、誤った取り付けが排除されます。通常の取り付けに関しては、再度確認して下さい。



7. 2番目の接点レベル上に取り付けて下さい。

(4接点以上の) 多様な接点時には、NC接点エレメントは、前述された機械的ヒューズを有効にすることが出来る(最も前面プレートに近い) 最上部に直列に取り付けられるべきです。1直列の3接点エレメント時には、追加3エレメントが可能となります。



8. (2または3接点エレメントで) 二番目の列を完全にに取り付けて下さい。

(6接点エレメントの) 最大接点装着付押しボタン

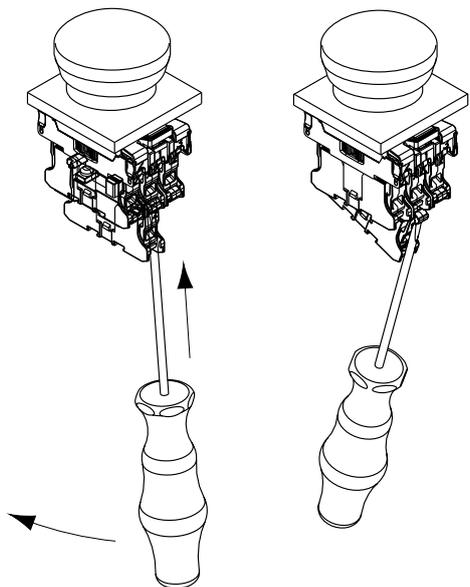


- 1) 汚れ・油分のない箇所に取り付けて下さい。
- 2) 注意: 接点エレメントの取り付け後、(接点エレメント左右の) 両接点ロック部は、保持を可能にするため、90°上げられ、その後下方向へ引かれなければなりません。接点ブラケットの容易な取り外しを保証するためには、幅5.5mmのドライバーを推奨します。

2. 取り外し・廃棄

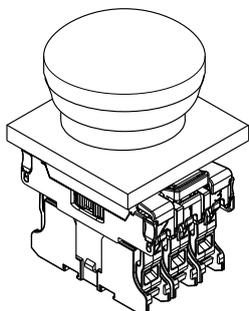
2.1 取り外し

RF.. エLEMENTの取り外し

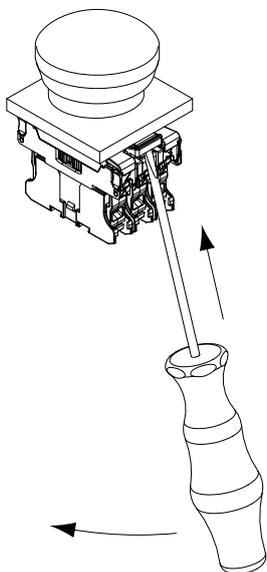


1.+2. 第二列の接点ELEMENTの取り外し

ドライバーを接点ELEMENTのラッチ突起部に入れて下さい。ドライバーを接点ELEMENT方向に軽く動かすことによって、ラッチの突起部が外部方向へ押されます。それにより、接点ELEMENTは置いてある箇所から解除されます。同様に、反対に置かれている箇所でも繰り返して下さい。



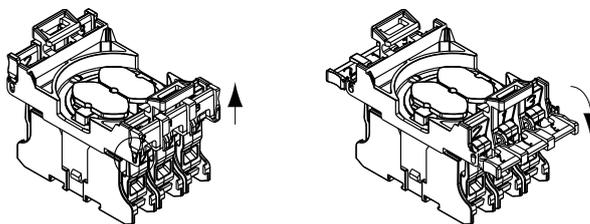
3. 第二列を取り外して下さい。



4. 事前取り付けされた接点ブラケットを取り付けフランジから取り外して下さい。

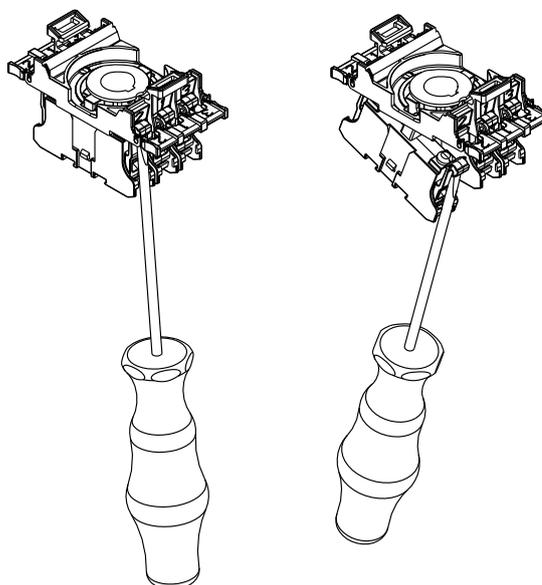
ドライバーを接点ブラケットのラッチ突起部に入れて下さい。取り付けフランジに対して軽く押すことにより、解除・開口されます。ドライバーを接点ブラケット方向に軽く動かして下さい。それにより、接点ブラケットが取り付けフランジから解除されます。同様に、同じ動作を反対側でも繰り返して下さい。

5. 接点ブラケットを取り外して、接点ロック部を開閉して下さい。



両接点ロック部の持ち上げにより、保持から解除され、引き続き90°で閉められることが出来ます。その後初めて接点ELEMENTの取り外しが可能となります。

6.+7. 第一列の接点ELEMENTの取り外し



接点ELEMENTの取り外しは、1. 2. のように可能となります。最初に、外部接点ELEMENTが取り外されます。その後初めて中央接点ELEMENTが同様に取り外されることが出来ます。

2.2 廃棄

本製品は、国家規格・法規に従って適切に専門的な措置により廃棄されなければなりません。

Elan Schaltelemente GmbH & Co. KG
Im Ostpark 2 · 35435 Wettenberg
Postfach 1109, D - 35429 Wettenberg

Telefon +49 - (0) 6 41 - 98 48 - 0
Telefax +49 - (0) 6 41 - 98 48 - 4 20
E-Mail: info-elan@schmersal.com
Internet: <http://www.elan.de>